



「ありがとう」がうれしい

感謝  
りん

第42期 上半期報告書 | 2011年1月21日～2011年7月20日

証券コード:9900



■株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り誠に有難うございます。



第42期上半期決算のご報告にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

東日本大震災や不安定な政局により経済の見通しは不安を拭えない状況が続いておりますが、当社の上半期決算におきましては、当初の予想を上回る結果を残すことができました。これもひとえに株主の皆様のご支援の賜と深く感謝申し上げます。本紙面は、当社の取り組みを深く株主様にご理解いただける内容となっておりますので、是非、最後までご覧いただければ幸いです。

当社は上半期の結果に満足することなく、引き続き、業績並びに企業価値の向上に取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、倍旧のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2011年10月

代表取締役社長 鎌田 敏行

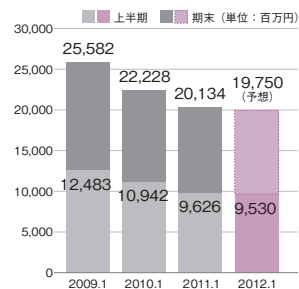
# 成長著しい中国・東南 日本の食文化の展開を

**東日本大震災によって消費マインドが大きく冷え込んでいます。上半期の業績への影響はありましたか？**

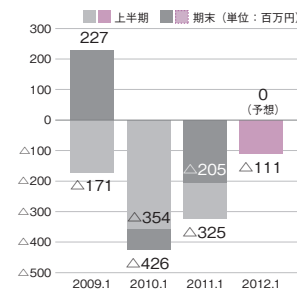
**鎌田** この度の大震災で被災された方、またその後も相次いだ集中豪雨や台風の災害によって被害に遭われ、不自由な暮らしを余儀なくされている方々に、改めてお見舞い申し上げます。

当社におきましては、震災直後の計画停電などにより、関東方面の一部店舗において営業がストップするなどの混乱がありましたものの、店舗の建物自体が倒壊するなどの大きな被害に至らず、比較的短い期間で通常業務の体制を取り戻すことができました。震災直後の混乱から落ち着きを取り戻した後の需要増加もあり、上半期の業績への影響は軽微なものにとどまりました。

●売上高



●経常利益





# アジア市場へ 進めます。

**社長就任から半年が経過しました。従業員の意識改革や経営力の向上に全力で取り組んでいます。が、主な方策についてお聞かせください。**

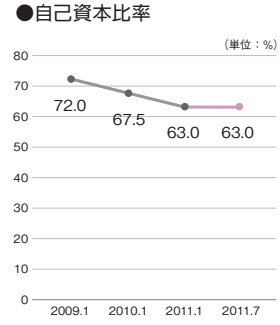
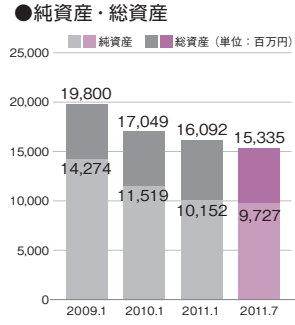
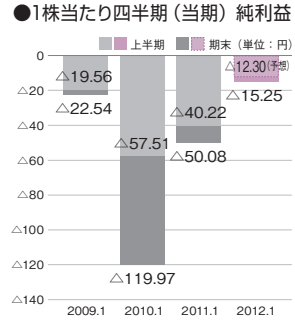
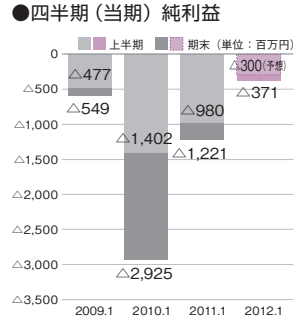
**鎌田** 意識改革としては、売り手思考からの脱却を図るため100万人アンケートを実施し、お客様起点への意識づけを徹底しました。営業部門と管理部門のトップを入れ替え、5年以上同一の部署に在籍している社員の異動を図ることによって、各部門に新たな視点を取り入れ、営業力のさらなる強化とコストのさらなる低減に取り組みました。加えて、従来の売上重視の考え方に生産性の視点を取り入れることで一層の効率化を推進しました。特にFLR（食材費〔FOOD〕、人件費〔LABOR〕、家賃・地代〔RENT〕）コストの削減に重点を置き、利益体質の確立に注力いたしました。その結果、上半期のFLRコストは前年同期比2.8%減となりました。また、経営ス



ピードの向上や問題点の発見並びに早期の対応を実現するため、日別・週別の損益管理システムを導入いたしました。そのほか、人事での360度評価システムの導入も意識改革につながったものと考えています。

## 低採算店舗に対して新たな対策を取られたと聞きました。その狙いと次なる対策は？

**鎌田** 当社の地元である中京地区において、従来の地域型の運営部組織から売上規模別の営業部組織への転換を行い







ました。これにより営業部ごとの横断的な施策を展開することが可能となり、店舗を指導するブロックマネージャーの能力分散を防ぐことができ、高効率な営業方針の展開と集中管理が可能となりました。今後はメニューやそれに付随するオペレーションの内容などにおいても営業部ごとの方策推進を強化し、売上規模にあった無駄のない経営を追求してまいります。

### **日本ゼネラルフード(株)との業務提携により、調達コストの削減など経営効率の向上に取り組まれています。どのような成果が期待されますか？**

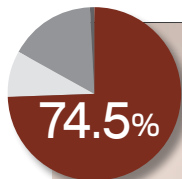
**鎌田** 他社との提携においては、経営全般にわたる改善・向上の効果を見込んでいます。スケールメリットを生かした商品調達コストの削減や新たな商品開発につながる効果はもちろんですが、それに加えて商品以外にも管理部門の経営の効率化につながる情報の共有化などさまざまな分野でのメリットを期待しています。

### **6号店がオープンした上海「盛賀美」が好調とうかがいました。今後の海外での動きはどのようなものになりそうですか？**

**鎌田** 上海盛賀美は6店舗とも直営店で展開してまいりました。2004年の1号店のオープン以来、試行錯誤を繰り返し、現地の方のニーズをしっかりと捉えることができた結果が現在の業績につながっていると考えています。今後はこれまでに培った現地での経営ノウハウを十分に生かして、新たなフランチャイズ業態の開発に取り組み、成長を続ける中国・東南アジア市場においてスピード感のある拡大策を進めていきたいと考えています。

### **株主様は引き続きサガミチェーンの成長に期待を寄せています。株主様にメッセージをいただけますか？**

**鎌田** 平素は格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。さて、本紙面にも掲載したとおり、第42期の上半期決算は期初の予想を上回り、去る8月22日には業績予想の改善修正を発表させていただきました。これもひとえに株皆様のご支援・ご協力の賜と心より御礼申し上げます。今後は国内の既存業態の収益化に加えて海外での展開を加速し、株皆様への一日も早い復配を実現すべく、経営者・従業員が心一つにして企業価値の向上に邁進してまいります。引き続きご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 和食麺類部門

7,093 百万円

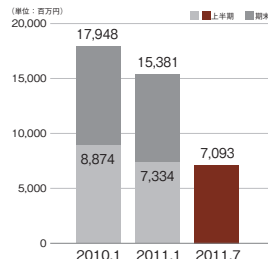
前年同期比 96.7%

お客様の消費動向に対処すべくお値打感のあるメニュー作りを心がけ、お客様の嗜好に合わせた組み合わせやトッピングのできるメニューを増強する等の施策に加え、当社自慢の石挽きそばを前面に打ち出し、店舗内製麺のそばの訴求度を高める取り組みを行ってまいりました。その他、素材訴求企画として「素材厳選純鶏名古屋コーチン」「国産天然活じめあなご」「素材厳選初そば」「国産うなぎ丼」の旬の料理フェアを、季節販売促進企画として「節分のおもてなし」「春のおもてなし」「初夏のおもてなしクーポン」「夏の大感謝祭」を実施いたしました。

これらの取り組みにより既存店客数は前年同期比0.7%増と

■対象店舗

サガミ



改善しておりますが、客単価が1.7%減となり、既存店売上高は前年同期比1.0%減となりました。

店舗関係では、業態転換のため1店舗(榎原店)を閉鎖いたしました。



## Information

### そば・天ぷら優秀店コンクール開催

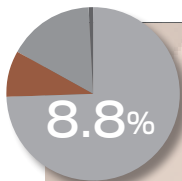
サガミでは、お客様に美味しかったとのお言葉を一つでも多くいただくため、創業時から店内製麺にこだわり、製麺技術の向上と継承に力を入れております。その一環として、サガミ業態、あいそ家、製麺大学(セルフうどん業態)を含めた152店舗を対象にそば・天ぷら優秀店コンクールを今年も開催しました。そばのチェック項目は、製麺技術、麺の状態、茹で加減、冷やし加減、つゆ加減、盛り加減。一方、天ぷらは、衣加減、揚げ加減、サクサクとした食感、盛り加減をお客様の目線でチェックし、技術の向上に努めております。

東部A代表(富士伝法店)、中京第一A代表(千音寺店)、中京第二

A代表(岐阜鏡島店)、中京第三A代表(藤ヶ丘店)、西部A代表(東大石切店)、あいそ家代表(豊山店)、製麺大学代表(日進店)が各エリア優秀店となり、その中から西部エリアの東大石切店が本年の最優秀店舗に選ばれました。これからもサガミのこだわりを大切にし、美味しいそばや天ぷらを提供してまいります。



## 部門別外食事業の状況



### どんどん庵部門

842 百万円

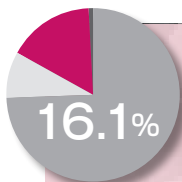
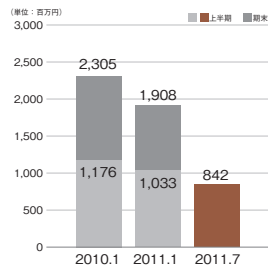
前年同期比 81.6%

営業面では、全店販促企画「どんどん庵祭り」を2回実施し、また料理フェアとして「みそうどんフェア」「あんかけフェア」「若竹うどんフェア」「茶そばフェア」を開催いたしました。

店舗関係では、閉鎖を5店舗（西部店、ピ

アゴ今池店、羽島店、東郷店、徳重店）、直営店舗からFC店舗への変更を4店舗（稲沢福島店、大府宮内店、笠松店、旭前店）、FC店舗から直営店舗への変更を1店舗（味鏡店）行いました。

■対象店舗



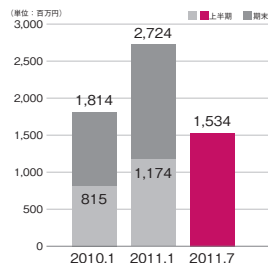
### その他の部門

1,534 百万円

前年同期比 130.7%

その他の部門では、中国上海市で展開する盛賀美を新たに1店舗（静安店）開店し、和風スイーツ業態たい夢を1店舗移設いたしました。

■対象店舗



## 連結財務諸表(要約)



### ■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当上半期 2011年7月20日現在	前期 2011年1月20日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	3,011	3,078
固定資産	12,324	13,013
有形固定資産	9,031	9,410
無形固定資産	162	172
投資その他の資産	3,129	3,431
<b>1 資産合計</b>	<b>15,335</b>	<b>16,092</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,816	2,901
<b>2 固定負債</b>	<b>2,791</b>	<b>3,038</b>
負債合計	5,608	5,940
<b>純資産の部</b>		
株主資本	9,877	10,249
資本金	6,303	6,303
資本剰余金	7,256	7,256
利益剰余金	△3,116	△2,744
自己株式	△566	△566
評価・換算差額等	△166	△112
少数株主持分	15	15
純資産合計	9,727	10,152
負債・純資産合計	15,335	16,092

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当上半期 2011年1月21日から 2011年7月20日まで	前上半期 2010年1月21日から 2010年7月20日まで
売上高	9,530	9,626
売上原価	2,900	3,067
売上総利益	6,629	6,559
販売費及び一般管理費	6,743	6,918
営業損失	113	359
営業外収益	29	69
営業外費用	28	35
経常損失	111	325
特別利益	15	98
<b>3 特別損失</b>	<b>231</b>	<b>688</b>
税金等調整前四半期純損失	328	915
法人税、住民税及び事業税	45	46
法人税等調整額	△1	19
少数株主利益	0	0
<b>4 四半期純損失</b>	<b>371</b>	<b>980</b>

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当上半期 2011年1月21日から 2011年7月20日まで	前上半期 2010年1月21日から 2010年7月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△88	△477
投資活動によるキャッシュ・フロー	69	△326
財務活動によるキャッシュ・フロー	△214	802
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	△6
現金及び現金同等物の減少額	△225	△8
現金及び現金同等物の期首残高	2,614	2,633
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,389	2,624

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ① 財務のポイント

- 総資産**：総資産は、15,335百万円と前連結会計年度末比757百万円の減少となりました。これは、主に固定資産689百万円の減少によるものです。
- 固定負債**：固定負債は2,791百万円と前連結会計年度末比247百万円の減少となりました。これは、主に長期借入金210百万円の減少によるものです。
- 特別損失**：特別損失は231百万円となりました。これは、主に減損損失211百万円の計上によるものです。
- 四半期純損失**：四半期純損失は371百万円となりました。これは、主に特別損失の計上によるものです。



## 東日本大震災の被災地・被災者の皆様への支援について

### 募金活動

震災直後からどんどん庵とFC業態を除く各店舗に募金箱を設置し、お客様および従業員に義援金を募りました。

8月26日現在の義援金総額は6,005,979円です。

### 炊き出し

6/18(土)～6/20(月)の3日間、宮城県下4箇所で開催

#### 1 石巻市 松巖寺

震災から3ヶ月が経過していましたが、電気・ガス・水道は全て使えない状況でありました。

#### 2 気仙沼市 気仙沼中学校校内避難所

仮設住宅の入居者の方への提供と中学校内の避難者の方へのデリバリーを行いました。

#### 3 気仙沼市 鹿折中学校校内避難所

仮設住宅と体育館におられた避難者の方に炊き出しを行いました。

#### 4 七ヶ浜町 中央公民館近く

こちらも仮設住宅のある場所で炊き出しを行いました。

支援物資は、お取引先からの協賛も受け、カレーうどん1,500食、きつねうどん500食の計2,000食のほか、ペットボトルのそば茶やお菓子を提供しました。





(2011年7月20日現在)

## ■会社概要

商号	株式会社サガミチェーン
設立年月日	1970年(昭和45年)3月4日
資本金	6,303,521,149円
従業員数	735名
本社	名古屋市守山区森孝一丁目1709番地
店舗数	235店舗
グループ企業	株式会社ディー・ディー・エー 株式会社サガミサービス 株式会社エー・エス・サガミ 上海盛賀美餐飲有限公司

## ■役員

代表取締役社長	鎌田敏行
常務取締役	大西尚真
常務取締役	伊藤修二
取締役	畑和夫
取締役	伊垣政利
取締役	長屋昇
取締役	千住憲夫
常勤監査役	鹿嶋敏治
常勤監査役	藤井博規
監査役	井口浩治

- (注) 1. 取締役千住憲夫氏は、「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。  
2. 監査役藤井博規および井口浩治の両氏は、「会社法」第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

## ■株式情報

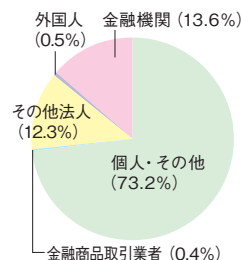
1. 発行可能株式総数 74,630,000株
2. 発行済株式総数 24,972,784株
3. 株主数 14,186名
4. 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
昭和産業株式会社	999	4.1
北村昌夫	795	3.3
岩月康之	764	3.1
株式会社愛知銀行	749	3.1
サガミ共栄会	488	2.0
栗本美子	460	1.9
第一生命保険株式会社	399	1.6
大嶋つき子	375	1.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	310	1.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	261	1.1

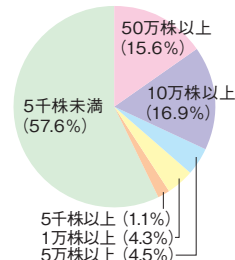
(注)持株比率は自己株式(590千株)を控除して算出しております。

## 5. 株式分布状況

①所有者別分布



②所有株式数別分布



## ■株主優待のご案内

当社株式を1,000株以上保有されている株主の皆様方に、年間一律3万円分(消費税を含む)の株主優待食事券(1万5千円を年2回)を贈呈しています。これは、株主の皆様のご支援で得た利益を最大限還元すると

同時に、当社のこだわりの味を実際に味わっていただくことが目的です。1回の利用額に制限がなく、「サガミ」「あいそ家」「さがみ庭」「どんどん庵」「製麺大学」全店でご利用いただけます。



権利確定日: 毎年1月20日、7月20日  
発送予定: 毎年4月中旬、10月中旬

# 店舗ネットワーク

(2011年7月20日現在)

当社グループは、和食麺類の「サガミ」のほか、セルフサービス方式の「どんどん庵」、麺類店の「あいそ家」、「製麺大学」、日本料理の「さがみ庭」、あんかけスパゲティの「DONDONあん」、中国における麺類店「盛賀美」を展開しています。



## 合計235店舗

### ■ 上期の新規店舗

■ 中国 盛賀美 1店舗（静安店）

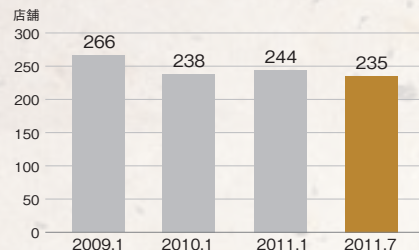
### お知らせ

#### 株式会社ボンバナについて

当社は2011年8月31日付で、ベーカリーショップを運営する(株)ボンバナの全株式を譲渡しました。これにより、(株)ボンバナは当社の連結対象から除外されましたが、株主優待券につきましては、

2012年4月20日までは、従来どおりご利用をいただけます。その後の取扱いにつきましては、現在、協議中でありますので確定次第、当社ホームページ等でお知らせいたします。

### ■ 総店舗数の推移





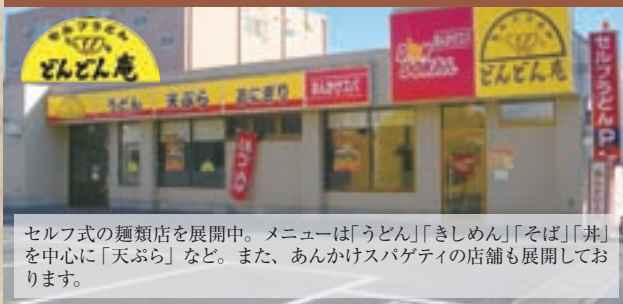


和食の原点とも言えるそば、うどんのおいしさを中心にして独自のチェーン展開を行ってきた「サガミ」。より気軽に、楽しく「和」のおいしさを味わっていただくため私たちが選んだのは、全店直営というスタイル。それは経営思想はもちろん、私たちが目指す最大限のおもてなしを、店舗運営の隅々にまで行き届かせるためのもの。もちろんそこに確立されているのは、店舗のデザインに始まり、接客スタイル、メニュー構成、営業時間にいたるまで、すべてはお客様の声に応え、より喜ばれるために築き上げてきた有形、無形の「サガミ」らしさの集積です。



### どんどん庵

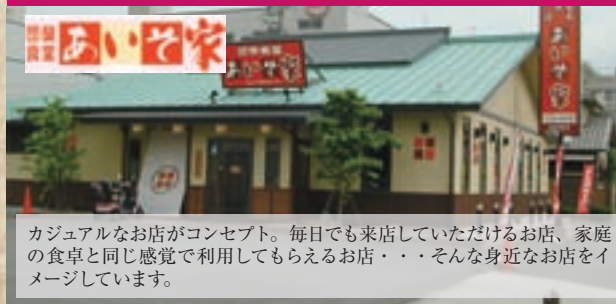
71店舗



セルフ式の麺類店を展開中。メニューは「うどん」「きしめん」「そば」「丼」を中心に「天ぷら」など。また、あんかけスパゲティの店舗も展開しております。

### あいそ家

14店舗



カジュアルなお店がコンセプト。毎日でも来店していただけるお店、家庭の食卓と同じ感覚で利用してもらえるお店・・・そんな身近なお店をイメージしています。

### さがみ庭

1店舗



嵯峨野の美味を味わう。ゆったりと、たゆとう時空間の中で味わう「和の食」。大切な方のおもてなし、お仲間同士のご会食に。

### 製麺大学

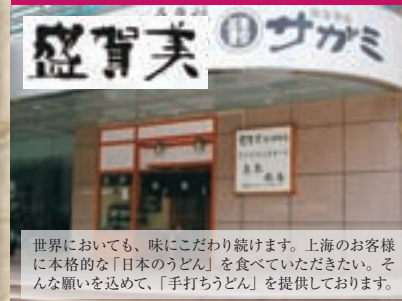
7店舗



当社の麺に対するこだわりを、よりお客様に身近に感じていただくために、粉の配合から、熟成・製麺にいたるすべての工程を店内で行う、大型セルフうどん店です。

### 盛賀美

6店舗



世界においても、味にこだわり続けます。上海のお客様に本格的な「日本のうどん」を食べていただきたい。そんな願いを込めて、「手打ちうどん」を提供しております。



## ■株主メモ

事業年度 1月21日から翌年1月20日まで  
定時株主総会 毎年4月中旬  
配当金受領株主確定日 期末配当金 毎年1月20日  
中間配当金 毎年7月20日  
基準日 定時株主総会関係 毎年1月20日  
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関

同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (通話料無料)  
○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。  
電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)  
0120-684-479(大阪証券代行部)  
インターネットホームページ <http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

公告方法 電子公告  
事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場金融商品取引所 東京証券取引所 市場第一部  
名古屋証券取引所 市場第一部

インターネットホームページ <http://www.sagami.co.jp/>

## サガミオンラインショップのご案内

お店の味をそのままお届けいたします。  
一番人気の「手羽先」や、主婦に大人気の「茶碗蒸し」。お値打ちな「そばがら100%の枕」も好評を頂いております。ぜひ一度ご利用くださいませ。



<http://www.rakuten.co.jp/sagami-chain/>

# 株式会社サガミチェーン

〒463-8535 名古屋市守山区森孝一丁目1709番地 電話 (052) 771-2126

